

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月26日	記入者		連絡先	042-780-1400
平成18年度部名	市民部	課名	津久井市民課	課長名	奈良壽夫
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	津久井市民課	課長名	奈良壽夫
事務事業名	出張所維持管理				
予算上の事務事業名	出張所維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		17110		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第7章 個性豊かなコミュニティづくりを進めます				
基本施策名	第1節 市民主体のまちづくり				
施策名	第1施策 個性豊かな地域づくり				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	出張所設置条例				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	維持・管理・補修	▼	5 事業開始年度	平成17年度	▼
6 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象(誰、何)
出張所は地域と密接な関係にあり、市民が安心して利用できる施設として計画的に維持管理を行います。					津久井町管内4出張所
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。	津久井町管内4出張所(串川、鳥屋、青野原、青根)に係る施設維持管理経費				
総事業費	3,650千円				
賃金	375千円(清掃員)				
需用費	1,375千円(燃料費、光熱水費等)				
役務費	750千円(電話料、手数料、保険料等)				
委託料	1,079千円(機械警備、消防設備点検、浄化槽等)				
使用料及び賃借料	45千円(TV受信料)				
公課費	26千円(自動車重量税)				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	地域センター維持管理費				
8 事業費の推移	[単位:千円]				
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	3,760	4,403	4,403
一般財源	0	0	3,760	4,403	4,403
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	3,864	3,864	3,864
事業コスト合計	0	0	7,624	8,267	8,267
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	出張所維持管理費			対象名称 と単位	出張所数
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	7,624	8,267	8,267
対象数	0	0	4	4	4
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	1,906,000	2,066,750	2,066,750
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.08	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	業務委託契約件数	指標式と指標の説明	年間契約数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	7.0		
目標	0.0	0.0	8.0	8.0	8.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	87.5		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	窓口事務取扱件数	指標式と指標の説明	1出張所あたり年間取扱件数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	4765.0		
目標	0.0	0.0	4500.0	4500.0	4500.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	105.9		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		各施設は老朽化しているため計画的に見直しが必要であるが、今後を見据えながら継続的な維持管理が必要。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
来所者に不便のないよう施設の清掃など維持するとともに耐用年数を過ぎた付帯設備の管理委託を進める。			施設及び付帯設備の老朽化		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			